

コーポレートコミュニケーション部：名古屋市東区東片端町8番地 Tel 052-950-6307 Fax 052-961-4071
(コード番号 9 9 8 7 東証プライム市場、名証プレミアム市場、札証)

2025年11月4日(火)

スズケングループで医薬品物流を担うエス・ディ・ロジが 2025年度 日本品質奨励賞において「TQM 実践賞」を受賞

株式会社スズケン(本社：名古屋市、代表取締役社長：浅野茂、以下「スズケン」)の連結対象子会社である株式会社エス・ディ・ロジ(本社：名古屋市、代表取締役社長：荻田成、以下「エス・ディ・ロジ」)の信頼性保証室が、一般財団法人日本科学技術連盟が主催する「2025年度 日本品質奨励賞」において、「TQM 実践賞」を受賞しましたので、お知らせいたします。

選考理由(事務局からのコメント)

メーカー物流での ISO9001 に基づく品質保証システムを、より広範囲な卸売領域にも水平展開し、全社的な一貫通貫の医療流通プラットフォーム構築を推進した。商品管理マニュアル、文書管理、教育研修、変更管理、温度バリデーションなどの標準文書を整備し、複数の卸売拠点で認証取得を先行的に進めることで、再現性の高い仕組みを確立した。その結果、卸物流における温度管理違反や誤配送といった品質指標が大幅に改善した点は高く評価される。今後は、成果と取り組みとの因果関係をより明確にするための効果分析を充実させ、活動の TQM (総合的品質管理) への発展が期待される。



スズケングループは、2005 年に医薬品卸として初めてメーカー物流の受託を開始し、メーカー物流と卸物流を一貫して担う「医療流通プラットフォーム」を構築してまいりました。これを基盤に、2012 年に希少疾病領域の総合支援事業を開始し、厳格な管理が求められるメーカー物流で培ったノウハウを卸物流に展開しています。

品質面においては「医薬品の適正流通 (GDP) ガイドライン」に対応し、卸物流拠点での ISO9001 の「2015 年度版」の取得や社内資格である「GDP スペシャリスト」の育成など、人とシステムの融合による GDP 対応を強化しています。

当社グループでは、現在、メーカー物流においては、エス・ディ・ロジの古河、杉戸、東日本、筑波、神戸、尼崎、西日本、六甲の各メーカー物流センターおよび信頼性保証室、メーカー物流部、中央運輸の岩槻営業所および本社の 12 拠点、卸物流においては、スズケンの宮城物流センターと大阪事業所および、エス・ディ・ロジのロジスティクス推進部の 3 拠点の計 15 拠点で「ISO9001:2015」を取得し、国際基準である PIC/S GDP に準拠した高度な品質管理体制を整備しています。

現在、上記に加え、卸物流 12 拠点での「ISO9001:2015」認証取得を進めており、引き続き、グループ全社を挙げて品質管理強化に取り組み、医薬品流通の社会的使命を果たしてまいります。

■TQM 実践賞について

「TQM 実践賞」は、創設当初の精神を引き継ぎつつ、2024 年度に従来の「品質革新賞」を見直して新設された賞です。主に中小・中堅規模の組織を対象に、TQM 活動の要素を活用した成果が現れ始めている取り組みを積極的に評価・奨励し、さらなる成長を促すことを目的としています。

■エス・ディ・ロジについて

株式会社エス・ディ・ロジは、スズケングループでメーカー物流および卸物流の倉庫内業務や、卸物流における医療機関や保険薬局への医薬品配送、病院内物流（SPD）、治験薬配送など、医薬品流通に特化したロジスティクスサービスを提供しています。約 1,900 台の緑ナンバー車両（運送事業用車両、うち保冷車は約 150 台）を保有しています。

■中央運輸について

中央運輸株式会社は、スズケングループで製薬企業から卸物流センターまでの物流を担う医薬品専門の輸配送会社です。GDP 対応の医薬品保冷ターミナル「メディカルクールターミナル」や、約 110 台の医薬品専用保冷車を保有するなど、高品質な全国輸配送ネットワークを構築しています。

以 上

＜お問合せ先＞

株式会社スズケン コーポレートコミュニケーション部 林

〒461-8701 名古屋市東区東片端町8番地

TEL:052-950-6307 FAX:052-961-4071

<https://www.suzuken.co.jp>